マルチメディア

ユーザー ガイド

目次

1　マルチメディア ハードウェア

光ディスク ドライブを使用する(一部のモデルのみ)

光ディスク ドライブでは、インストールされているドライブおよびソフトウェアの種類に応じて、CD や DVD を再生、コピー、および作成することができます。

取り付けられている光ディスク ドライブの確認

コンピュータに取り付けられている光ディスク ドライブの種類を表示するには、次の手順を行います。

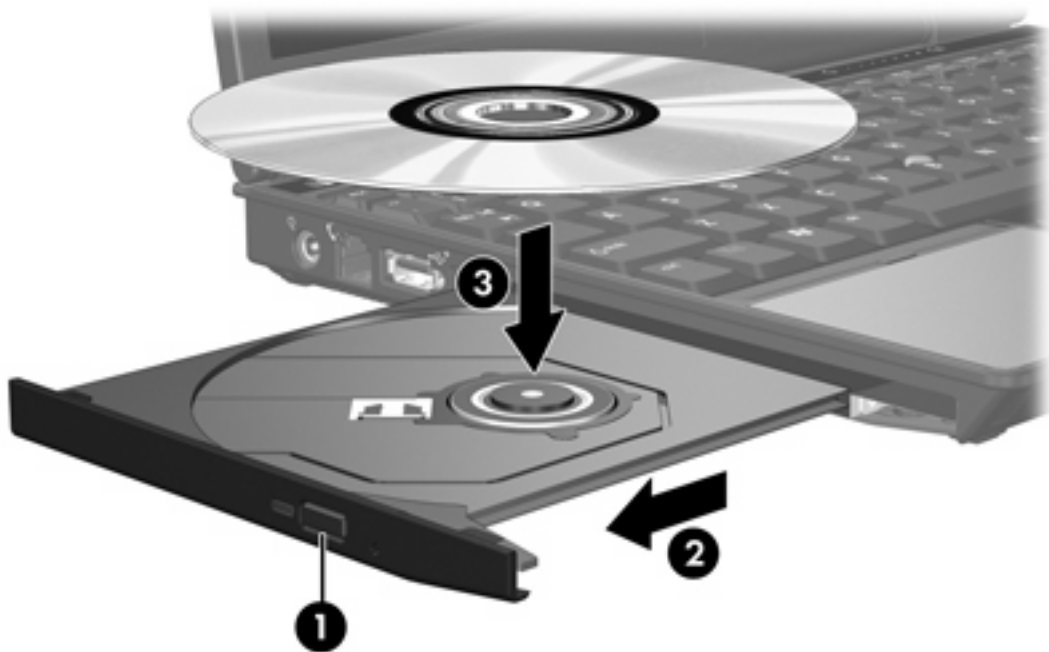
▲ **[スタート > マイ コンピュータ]** を選択します。

コンピュータに取り付けられている光ディスク ドライブの種類が [リムーバブル記憶域があるデバイス] に表示されます。

光ディスクの挿入

1. コンピュータの電源を入れます。
2. ドライブのフロント パネルにあるリリース ボタン **(1)** を押してメディア トレイを開きます。
3. トレイを引き出します **(2)**。
4. CD または DVD は平らな表面に触れないように縁を持ち、ラベル面を上にしてトレイの回転軸上に置きます。

   注記　トレイが完全に開かない場合は、慎重にディスクを傾けて回転軸の上に置いてください。

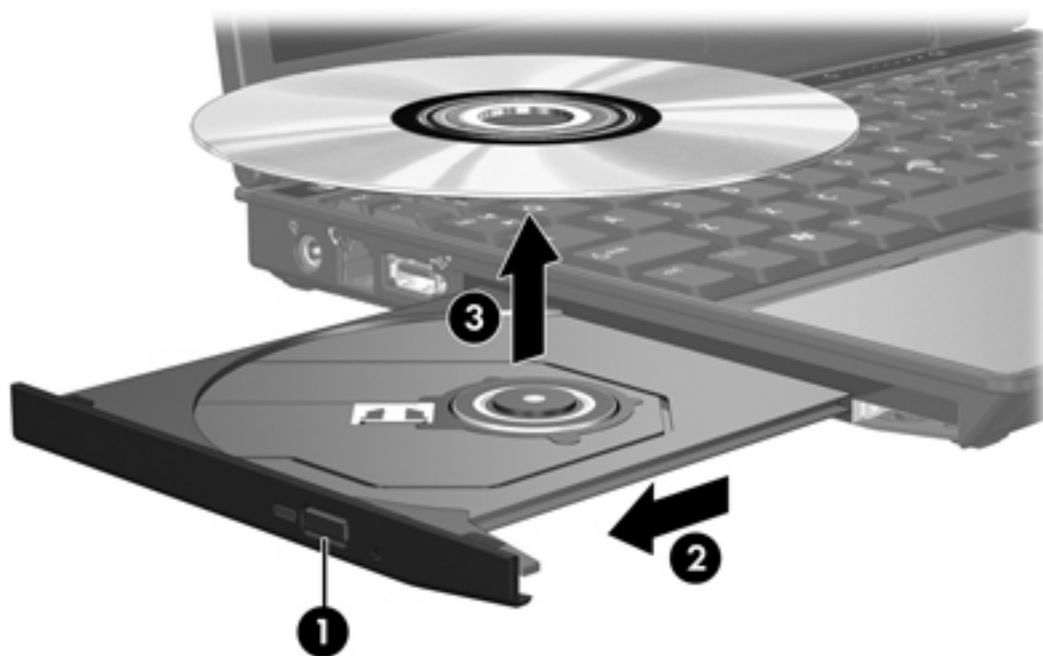
5. ディスクが確実にはまるまで、トレイの回転軸上のディスク **(3)** をゆっくり押し下げます。

6. メディア トレイを閉じます。

注記　ディスクを挿入した後、少し時間がかかりますが、これは通常の動作です。デフォルトのメディア プレーヤを選択していない場合は、[自動再生] ダイアログ ボックスが開き、 メディア コンテンツの使用方法を選択するよう要求されます。

光ディスクの取り出し (電源使用時)

コンピュータが外部電源またはバッテリ電源で動作している場合：

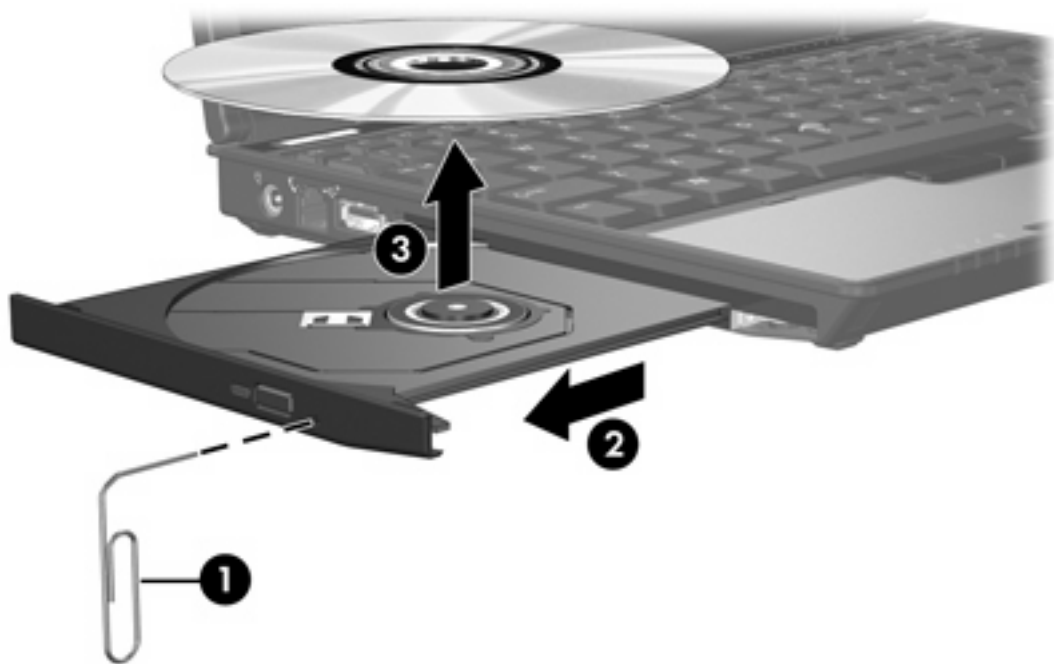
1. コンピュータの電源を入れます。
2. ドライブのフロント パネルにあるリリース ボタン **(1)** を押してメディア トレイを開き、トレイを引き出します **(2)**。
3. 回転軸をそっと押しながらディスクの端を持ち上げて、トレイからディスクを取り出します **(3)**。ディスクは縁を持ち、平らな表面に触れないようにしてください。

   注記 トレイが完全に開かない場合は、慎重にディスクを傾けて取り出します。

4. メディア トレイを閉じて、ディスクを保護ケースに入れます。

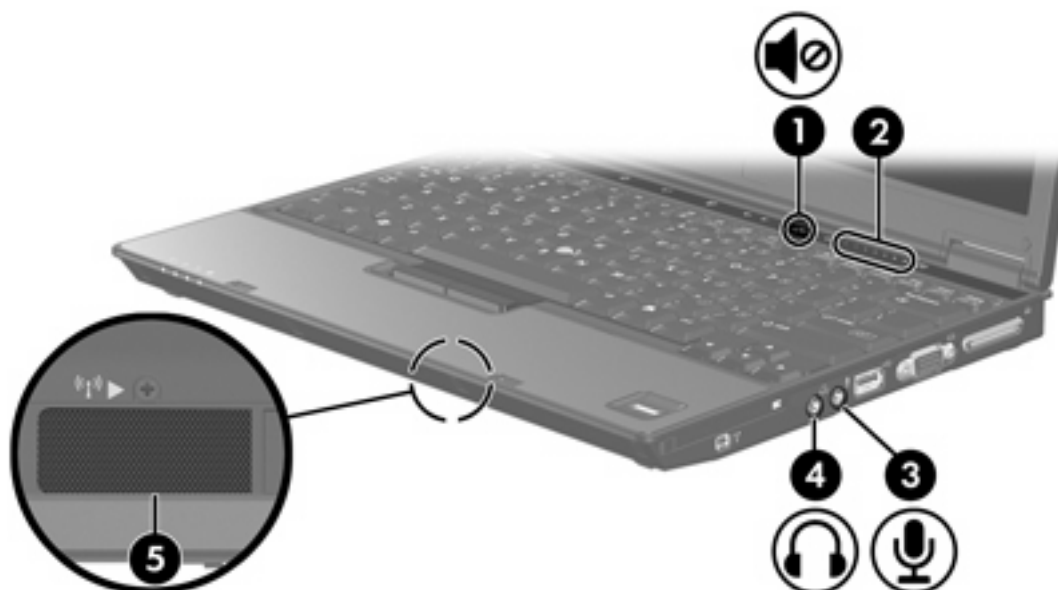
光ディスクの取り出し (電源切断時)

外部電源またはバッテリ電源を使用できない場合：

1. ドライブのフロント パネルにある手動での取り出し用の穴にクリップ **(1)** の端を差し込みます。
2. クリップをゆっくり押し込み、トレイが開いたら、トレイを引き出します **(2)**。
3. 回転軸をそっと押しながらディスクの端を持ち上げて、トレイからディスクを取り出します **(3)**。ディスクは縁を持ち、平らな表面に触れないようにしてください。

注記　トレイが完全に開かない場合は、慎重にディスクを傾けて取り出します。

4. メディア トレイを閉じて、ディスクを保護ケースに入れます。

オーディオ機能の使用

次の図と表で、お買い上げのコンピュータのオーディオ機能について説明します。

名称		説明
(1)	ミュート ボタン	システムの音量を消音 (ミュート) および復元します。
(2)	音量調整スライダ	音量を調整します。左にスライドすると音量が下がり、右にスライドすると音量が上がります。
(3)	オーディオ入力 (マイク) ジャック	別売のコンピュータ ヘッドセット マイク、ステレオ アレイ マイク、またはモノラル マイクを接続します。
(4)	オーディオ出力 (ヘッドフォン) ジャック	別売の電源付きステレオ スピーカ、ヘッドフォン、イヤフォン、ヘッドセット、テレビ オーディオなどを接続します。
(5)	スピーカ	システムのサウンドを出力します。

オーディオ入力 (マイク) ジャックの使用

お買い上げのコンピュータは、ステレオ アレイおよびモノラル マイクに対応するステレオ (デュアル チャネル) マイク入力端子を備えています。サウンド録音ソフトウェアで外付けマイクを使用することにより、ステレオの録音および再生が可能です。

マイクをマイク ジャックに接続する場合、3.5 mm プラグのマイクを使用してください。

オーディオ出力 (ヘッドフォン) ジャックの使用

警告！ 突然大きな音が出て耳を痛めることがないように、音量の調整を行ってからヘッドフォン、イヤフォン、またはヘッドセットを使用してください。

注意 外付け機器の損傷を防ぐため、モノラル チャネル コネクタをヘッドフォン ジャックに差し込まないでください。

ヘッドフォン ジャックはテレビや VCR などのオーディオ/ビデオ デバイスのオーディオ入力機能の接続にも使われます。

ヘッドフォン ジャックへの接続には 3.5 mm のステレオ プラグ以外は使用しないでください。

注記 ヘッドフォン ジャックに機器を接続すると、内蔵スピーカは無効になります。

音量の調整

音量の調整には、以下のどちらかを使用します。

- コンピュータ本体の音量ボタン：
  - 消音したり音量を元に戻したりするには、ミュート ボタンを押します。
  - 音量を下げるには、音量調整スライダを右から左にスライドさせます。
  - 音量を上げるには、音量調整スライダを左から右にスライドさせます。
- Microsoft® Windows® のボリューム コントロール：

  a. タスクバーの右端にある通知領域の **[音量]** アイコンをクリックします。

  b. 音量を上げたり、下げたりするには、スライダを上下に移動します。**[ミュート]** チェック ボックスをオンにしてミュートします。

  - または -

  a. 通知領域の **[音量]** アイコンをダブルクリックします。

  b. **[音量]** スライダを上下に移動して、主音量の音量を調整します。バランスの調整やミュートを行うこともできます。

  [音量] アイコンが通知領域に表示されない場合は、以下の手順に従って表示します。

  a. **[スタート > コントロール パネル > サウンド、音声、およびオーディオ デバイス > サウンドとオーディオ デバイス]** を選択します。

  b. **[音量]** タブをクリックします。

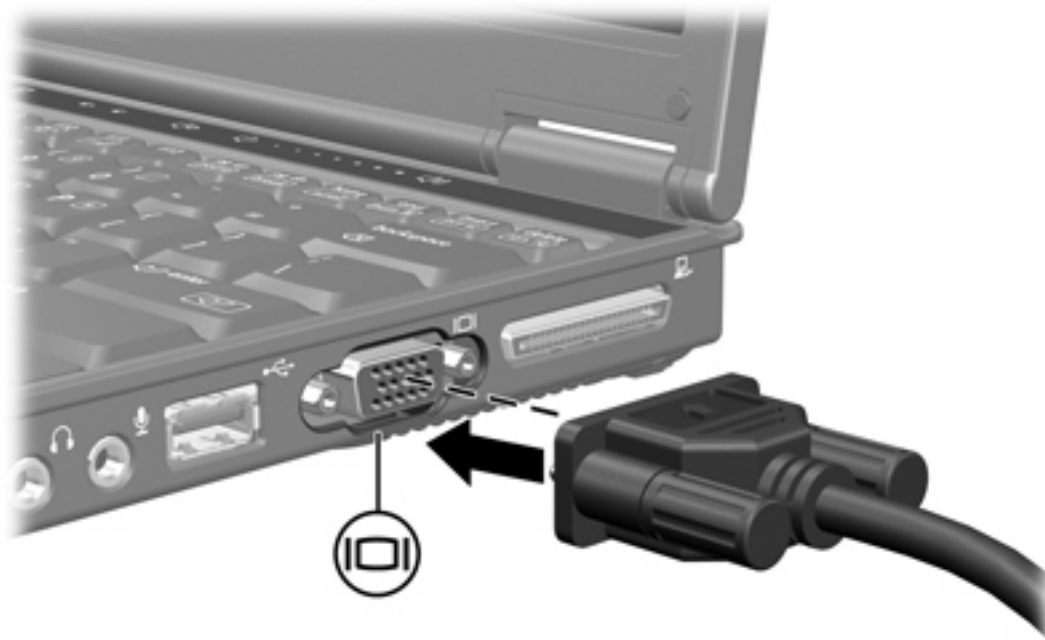
  c. **[タスクバーに音量アイコンを配置する]** チェック ボックスをオンにします。

  d. **[適用]** をクリックします。
- アプリケーションの音量調整：

  ソフトウェアによっては、音量調整機能を持つものもあります。

外付けモニタ ポートの使用

外付けモニタ ポートは、外付けモニタまたはプロジェクタなどの外付けディスプレイ デバイスをコンピュータに接続するためのポートです。

ディスプレイ デバイスを接続するには、デバイス ケーブルを外付けモニタ ポートに接続します。

注記　外付けディスプレイ デバイスを正しく接続しても画面が表示されない場合は、Fn+F4 キーを押して、ディスプレイ デバイスに画面を切り替えます。

2 マルチメディア ソフトウェア

お買い上げのコンピュータにはマルチメディア ソフトウェアがプリインストールされています。機種によっては、光ディスクに追加マルチメディア ソフトウェアが付属しています。

コンピュータが装備するハードウェアおよびソフトウェアに応じて、以下のマルチメディア タスクがサポートされます。

- オーディオ、ビデオ CD、オーディオおよびビデオ DVD、インターネット ラジオなどのデジタル メディアの再生
- データ CD の作成またはコピー
- オーディオ CD の作成、編集、および書き込み
- ビデオまたはムービーの作成、編集、および DVD またはビデオ CD への書き込み

注記 コンピュータの付属ソフトウェアについての詳細は、ソフトウェアのユーザー ガイドを参照してください。ユーザー ガイドは CD に収録されているか、アプリケーションのオンライン ヘルプ ファイルに含まれている場合があります。ソフトウェアの製造元の Web サイトからユーザー ガイドを入手できる場合もあります。

プリインストールされたマルチメディア ソフトウェアの確認

コンピュータにプリインストールされたマルチメディア ソフトウェアを表示および起動するには、次の手順を行います。

▲ **[スタート > すべてのプログラム]** を選択します。

注記　マルチメディア ソフトウェアを再インストールすることもできます。**[スタート > すべてのプログラム > Software Setup]** を選択します。

マルチメディア ソフトウェアの CD からのインストール (一部のモデルのみ)

付属の CD からコンピュータにマルチメディア ソフトウェアをインストールするには、次の手順を行います。

1. マルチメディア ソフトウェアの CD を光ディスク ドライブに挿入します。
2. インストール ウィザードが開いたら、画面のインストール指示に従います。
3. 要求された場合はコンピュータを再起動します。

CD からインストールするすべてのマルチメディア ソフトウェアに対してこのインストール手順を繰り返します。

マルチメディア ソフトウェアの使用

コンピュータにインストール済みのマルチメディア ソフトウェアを使用するには、次の手順を行います。

1. **[スタート > すべてのプログラム]** を選択し、使用するマルチメディア プログラムを開きます。たとえば、Windows Media Player でオーディオ CD を再生する場合、**[Windows Media Player]** を選択します。

注記　プログラムがサブフォルダに存在する場合もあります。

2. オーディオ CD などのメディア ディスクを光ディスク ドライブに挿入します。
3. 画面の指示に従います。

- または -

1. オーディオ CD などのメディア ディスクを光ディスク ドライブに挿入します。

   [自動再生] ダイアログ ボックスが開きます。

2. インストール済みの各マルチメディア プログラムのタスク一覧で、実行するマルチメディア タスクをクリックします。

注記　[自動再生] ダイアログ ボックスでは、メディア ディスク用のデフォルトのマルチメディア プログラムを選択できます。一覧からプログラムを選択し、**[常に選択した動作を行う]** チェック ボックスをオンにします。

3. **[OK]** をクリックします。

再生の保護

再生機能または再生品質を損なわないようにするには、次の手順を行います。

- CD または DVD を再生する前に作業を保存し、開いているすべてのアプリケーションを閉じてください。
- ディスクの再生中は、ハードウェアの取り付けまたは取り外しを行わないでください。

Windows が起動している場合は、再生機能を損なわないために、ディスクの再生中にスタンバイまたは休止状態を開始しないようにしてください。ディスクの使用中にスタンバイまたは休止状態に入ると、「コンピュータが休止またはスタンバイ状態になると、再生は停止します。再生を再開するには、[再生]をクリックします。続行しますか?」という警告メッセージが表示される場合があります。このメッセージが表示されたら、**[いいえ]** をクリックします。[いいえ] をクリックすると次のようになります。

- 再生が再開します。

  - または -

- 再生が停止して画面が消去されます。CD または DVD の再生に戻るには、電源ボタンを押してディスクを再起動してください。

CD または DVD の書き込みプロセス保護

注意 情報の消失やディスクの破損を防ぐため、以下の注意に従ってください。

ディスクに書き込む前に、コンピュータを安定した外部電源に接続してください。バッテリ電源で動作しているコンピュータでディスクに書き込まないでください。

ディスクに書き込む前に、使用しているディスク ソフトウェア以外、開いているすべてのプログラムを閉じてください。

ソース ディスクまたはネットワーク ドライブからコピー先ディスクに直接コピーしないで、いったんハード ドライブにコピーし、そのハード ドライブからコピー先ディスクにコピーするようにしてください。

ディスクへの書き込み中にキーボードを使ったり、コンピュータを移動したりしないでください。書き込み処理は振動に敏感です。

DVD 地域設定の変更

著作権で保護されているファイルを使用する多くの DVD には地域コードがあります。地域コードにより著作権は国際的に保護されます。

地域コードがある DVD を再生するには、DVD の地域コードが DVD ドライブの地域の設定と一致している必要があります。

DVD の地域コードがドライブの地域の設定と一致しない場合、DVD を挿入したときに「Playback of content from this region is not permitted.」(この地域ではこのコンテンツを再生できません。) というメッセージが表示されます。DVD を再生するには、DVD ドライブの地域設定を変更する必要があります。DVD 地域の設定はオペレーティング システムまたは一部の DVD プレーヤで変更できます。

注意　DVD ドライブの地域設定を変更できるのは 5 回までです。

5 回目に選択した地域の設定が DVD ドライブの最終的な設定になります。

ドライブの地域の残り変更可能回数が **[DVD 地域]** タブの **[残り変更回数]** ボックスに表示されます。このフィールドに 5 回目に指定された値が最終的な設定になり、以後変更はできません。

オペレーティング システムで設定を変更するには、次の手順を行います。

1. **[スタート > マイ コンピュータ]** を選択します。
2. ウィンドウを右クリックし、**[プロパティ > ハードウェア]** タブ **[> デバイス マネージャ]** を選択します。
3. **[DVD/CD-ROM ドライブ]** をクリックし、地域の設定を変更する DVD ドライブを右クリックして、**[プロパティ]** をクリックします。
4. **[DVD 地域]** タブで地域を変更します。
5. **[OK]** をクリックします。

著作権の警告

コンピュータ プログラム、フィルム、放送、サウンド録音など、著作権で保護された素材を不正にコピーする行為は対象の著作権法で刑事犯罪とされます。このコンピュータをそのような目的に使用しないでください。

索引